



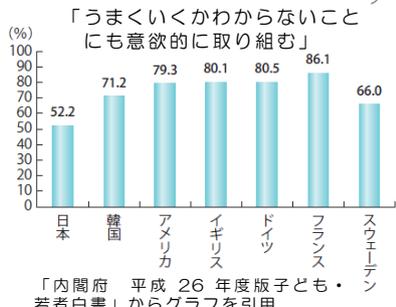
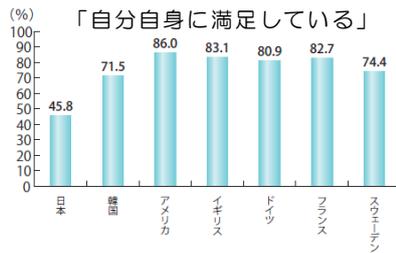
【教育目標】自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

自己肯定感を高める

校長 長田 和義

内閣府の平成26年度版子ども・若者白書によれば、日本を含めた7か国の13～29歳を対象にした調査から、日本の若者は諸外国に比べ、

自己を肯定的に捉える割合が低く、うまくいくかわからないことに対し意欲的に取り組むという意識も低いという結果が示されています。



生徒の自己肯定感を高めるためには、授業や学校生活の中で、「分かった」「できた」と自覚することや、他者から「認められる」ということを実感していくことが大切であると考えます。

学校では、生徒が運営する生徒会朝礼、学年朝礼、学芸発表会のような学校行事に、生徒を主体的に関わらせ、活躍の場を設けています。

生徒が、困難を乗り越える、自分でやり遂げた、協力して成し遂げたという体験、過程を大切に、自己肯定感を高めることにつなげていこうと取り組んでいます。

11月は「ふれあい月間」

11月は「ふれあい月間」として、生徒の友人関係や日頃の教員の指導の在り方を見直す機会としています。

生徒同士の間人関係上のトラブルやいじめ等の早期発見・早期解決、未然防止のために取り組んでいきます。

相手の気持ちを考えられること。相手が嫌がる行為はやめること。よりよい集団として一層高めていくことで、いじめ等の未然防止を進めていきます。

11月の主な予定

4	金	進路面談(3)始 漢検
5	土	東京都教育の日
6	日	駅伝大会
7	月	生徒会朝礼 安全指導 PTA 運営委員会 学校運営協議会
8	火	職場体験(2) 職場訪問(1) 試食の日
9	水	職場体験(2)
10	木	職場体験(2) 進路面談(3)終 普通救命講習(1)
13	日	私たちとお巡りさんとのマラソン大会
14	月	避難訓練
17	木	期末考査(理科、美術、英語)
18	金	期末考査(国語、技術・家庭、社会)
19	土	期末考査(数学、保健体育、音楽)
21	月	朝礼
25	金	専門委員会
26	土	牛二中バザー

12月前半の主な予定

5	月	生徒会朝礼 安全指導 三者面談(始)
6	火	三者面談
7	水	三者面談
8	木	三者面談
9	金	三者面談(終)
13	火	避難訓練

学校で咲いている花

通用門階段付近のプランターに咲いています。赤、白、ピンクの花色があり、見る人を楽しませてくれます。



花びらの表面はキラキラとツヤがあり、葉はワックスのような光沢があります。

〈ベゴニア〉

生徒の活躍



◇新宿区民総合体育大会
中学生女子バレーボール 第4位

学芸発表会

10月29日(土)に学芸発表会を行いました。当日は、約300名の保護者・地域の方に、これまで取り組んだ生徒の姿を参観いただきました。

合唱コンクールの部

合唱コンクールの部のスタートは第1学年でした。第1学年は、スタートの緊張感を乗り越え、これまでの練習の成果を存分に発揮してくれました。第1学年のクラスとしてのまとめ、一生懸命な姿と歌声を披露してくれました。

第2学年は、指揮者を見つめる真剣なまなざしと身を乗り出すような姿勢、そして声量、気持ちを込めた歌声を披露してくれました。

第3学年は、最上級生というプレッシャーを乗り越え、曲想・表現を大切に、気持ちを込め、聞き手の気持ちを揺さぶる素晴らしい合唱を披露してくれました。

合唱コンクール審査結果

金賞	2年B組
銀賞	3年A組
銅賞	3年B組



3年A組 自由曲「はじまり」



3年B組 自由曲「未来へ」

舞台発表の部

舞台発表の部は、PTA合唱からスタートしました。「どんなときも」を多くの参加者が明るく大きな声で熱唱しました。

ご協力いただきました保護者のみなさまありがとうございます。

各学年の総合的な学習の発表では、学年のテーマに基づき、相手に伝えることを意識した発表をしてくれました。生徒が作成したスライドにも随所に工夫があり、第3学年は、自分の言葉で表現を工夫し発表してくれました。



第1学年



第2学年



第3学年



吹奏楽部

午後は、吹奏楽部の演奏からスタートしました。会場との一体感をつくり、演奏を通して楽しませようと工夫してくれました。会場からも大きな拍手とかけ声が飛び、演奏する部員一人一人の楽しそうな表情が印象的でした。



英語科



英語部

英語科の発表では、聞き手を意識し、スライド等を工夫するとともに、会場とのやりとり等、一体感のある発表を行ってくれました。

英語部は、新宿区立中学校英語学芸発表会 プレイの部で優勝した内容でした。背景を工夫し、その場にいるような臨場感を演出するとともに、英語を通して表情豊かに表現してくれました。

今回の学芸発表会では、実行委員会が事前準備、当日の運営と活躍してくれました。一人一人が主体性をもって取り組んでくれたことで、全校生徒全員でつくりあげた学芸発表会となりました。

来校者のアンケートから

- 合唱コンクールでは、声量だけでなく、強弱などの表現まで頑張っていたので素晴らしいと思いました。
- 「気迫」と「一体感」が伝わってきました。いつまでも心に残る合唱コンクールになったと思います。
- 本番で、全員があんなに一生懸命な姿を見ると一人一人本当に素晴らしい。気持ちよく楽しむことができました。

学校ホームページ情報〈主な更新情報〉

- 学校行事予定 (11月)
- 学芸発表会
- 給食献立表 (11月)
- 合唱練習

